

告示	番号	38	免疫疾患
	疾病名	29 から 37 までに掲げるもののほか、複合免疫不全症	

1 から 9 までに掲げるもののほか、複合免疫不全症

そのた、ふくごうめんえきふぜんしょう

概念・定義

複合型免疫不全症 (CID) は T 細胞系、B 細胞系の両者の機能不全により、細胞性免疫不全、液性免疫不全を合併した疾患の総称である。B 細胞に異常がなくても、B 細胞の成熟にヘルパー T 細胞が必要なため、ヘルパー T 細胞の障害は結果として CID を示す。2014 年の IUIS 免疫不全症分類では、CID として 41 疾患、その中に 14 の重症複合型免疫不全症 (SCID) が含まれ、また特徴的な症状をとまなう CID として 37 疾患が分類されている。

症状

様々な病原体に易感染性を示すが、特にニューモシスチス、クリプトコッカスといった真菌、サイトメガロウィルス感染は T 細胞機能不全を強く示唆する感染症である。

合併症

自己免疫疾患や悪性疾患を伴うことがある。

抜粋元 : http://www.shouman.jp/details/10_1_10.html